

3. コスパス・サーサット 北西太平洋地域会議開催



8月26日から28日の間、海上保安庁は、海洋政策研究財団支援のもと、中国・香港・韓国・ベトナム・台北の実務関係者及び、コスパス・サーサット事務局副事務局長を招いて会議を開催し、今後導入される新システムや、運用面の課題などについて議論するとともに、意見・情報交換が行いました。コスパス・サーサットとは、遭難した船舶・航空機などに備え付けられた発信機からの遭難警報の位置を人工衛星により検出し、最寄の関係国の救助機関等へ迅速に配信するための国際的なシステムのことです。

4. 練習船「こじま」 世界一周の遠洋航海を終え帰港



5月11日に呉を出港し、世界一周の遠洋航海に向かった海上保安大学校練習船「こじま」は、総航程約45,200km、総日数95日の航海を終え、8月13日、呉に帰港しました。

遠洋航海は実習や訓練の総仕上げとして実施しているもので、アメリカ・ギリシア・シンガポールの各海上保安機関の見学や、寄港地における交流等を通じ国際感覚を養うとともに、今年度は、練習船として初めてアメリカコーストガードの船艇・航空機との合同訓練を実施しました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3
03-3591-6361 (代表)

(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

海の「もしも」は**118番**

